

令和3年度 第2回佐久地域雑草イネ対策プロジェクトチーム 合同班会議を開催しました。

令和3年度佐久地域雑草イネ対策プロジェクトチーム合同班会議を12月10日（金）にJA佐久浅間本所にて開催しました。

雑草イネとは、水稻の収量や品質を低下させてしまう厄介な水田雑草です。近年、佐久地域でも発生が確認されています。また、脱粒しやすいことなどから容易に発生拡大してしまい防除も難しいため、地域が一丸となって対策を講じていく必要があります。

対策チームは4班（佐久班、浅麓班、川西班、臼田班）で構成されており、今回は、今年度各班で取り組んだ内容について発表を行いました。また、雑草イネ対策に熱心に取り組んでいる生産者の代表として、佐久市の大森光氏にも事例発表をいただきました。

さらに、信州大学の渡邊修准教授に協力いただき、アプリを活用することにより効率的に発生ほ場を把握することができたので、その結果を共有しました。

今後は啓発活動により一層力をいれ、雑草イネの撲滅に向け発生面積を減らせるように取り組んでまいります。

